



学校教育目標:よく学び 助け合う 元気な子の育成
～かしこく やさしく たくましく 笑顔輝く西っ子～
自分を大事に そして人を大事に! 自分で考え、動きます!

令和5年6月8日
文責 校長 大石 文枝

「時の記念日」に ちなんで

6月10日は「時の記念日」。

「時の記念日」が制定されたのは1920年（大正9年）ですが、その由来となるのは、さかのぼること671年。今から1300年以上も前のことです。天智天皇が近江大津宮で「漏刻」（水時計）を用いて、鐘鼓を打って初めて時刻を知らせた日が現在の暦でいうところの6月10日だからだといわれています。

さて、学校生活では、「時間を守る」ことはとても大切です。子どもたち一人一人の基本的な生活習慣を確立する意味においても、集団生活の中で良い人間関係を築いていく意味においても重要です。もちろん、学校生活だけでなく、我々大人の社会生活においてもそれは同様で、時間を守らないことは自分だけが困るだけなら自己責任として処理できますが、相手が存在すると相手に迷惑をかけてしまいますし、相手の貴重な時間を奪うことにもなります。また、それだけでなく、相手からは計画通り見通しをもって実行できない人として判断され、信用を失うことにもつながると思います。

学校では、授業に向かう姿勢として「授業の2分前着席」で時間を守る約束をしています。高学年はよくできているのですが、まだまだこれから指導が必要といった学年もあるようです。また、時間を守らなかったことで友達に迷惑をかけ、それが原因で友達間の不信感やトラブルに発展することもあります。できるだけ時間が守れるように指導を積み重ねていきたいと思っています。

今月の全校朝会では、「時の記念日」にちなんで「とけいのおうさま」という絵本の読み聞かせをし、「時間を守ることの意味」についてみんなで考えてみます。ご家庭でも「なぜ時間を守らなければならないのか」ということを親子で話し合ってみるのもいいかもしれません。

◆6月11日（日）佐賀市フリー参観デー◆来校をお待ちしています!

6月11日（日）は以前、案内のプリントを配布している通り、佐賀市一斉のフリー参観デーです。午前中の授業参観、学年によっては学級の役員さんが企画された1時間ほどの親子活動も組まれているようです。今年度は、教室の中に入っていただいて構いません。

また、人数の制限は設けておりませんので、保護者様だけでなく地域の方や来年度本校に入学予定の子どもたちとその保護者様等、たくさんの市民の方に来校していただければと思っています。そして、子どもたちの学習や生活の様子をじっくりと見ていただき、「がんばっていたこと」や「良かったところ」等の声を寄せていただければと思います。たくさんの投稿をお待ちしております。ほめほめプロジェクトの第2弾として、保護者様や地域の方に褒めていただいたことは、お昼の放送で紹介したいと思います。学校全体の子どもたちのやる気につながりますので、どうぞご協力をお願いします。

また、その日の参観は午前中ですが、弁当持参で5時間も授業があります。その後は、大雨等対応の引き渡し訓練もあります。時間の詳細等プリントにて、再度ご確認いただきますようお願いいたします。



「ほかほかポスト」には、友達や先生への「ありがとう」のメッセージが入っています!

◆6年生国際交流◆

今年度も、西川副まちづくり協議会の安心安全部会のご協力により、3年生から6年生までが国際交流の出前講座をしていただけるようになりました。早速、6月6日（火）に6年生が最初の交流を行いました。

今回の講師の先生は、劉鴻源さんでした。漢服の民族衣装に身を包んで来校され、子どもたちもその衣装に心奪われた様子でした。

先生からは、中国の小学生の遊びや学校生活等について詳しくお話していただきました。また、中国語の歌詞の「てのひらをたいように」を流してもらいましたので、子どもたちは手拍子を打って楽しみました。更に、少し中国語も教えてもらいましたので、中国語の会話も楽しみました。子どもたちは、文化や生活の違いを感じて「へー」「いいなあ」とか「ちがうねー」等様々な反応をしていました。違う国の方ともすぐに打ち解けて笑顔を見せていた子どもたち、さすがです。



安心安全部会の皆様も
たくさん参加されています

◆5年生宿泊学習◆

6月1日と2日の1泊2日で5年生は、北山少年の家へ宿泊学習に行ってきました。

雨の宿泊学習となりましたので、予定していた登山は中止しました。かわりに、ちょうど雨もやんだ時間がありましたので、北山少年自然の家の周りを散策しました。その他は、雨の日程ではありませんでしたが、キャンドルの集いをしたり、インドアビンゴをしたり、焼杉工作をしたりと予定していたものをすべて、実施することができました。

活動中は、「自然と親しむこと」「集団生活のマナーを身に付けること」「協力すること」「友達との絆を深めること」の目標をもって、2日間を過ごしました。今回は、雨の中であってもその状況の中で、「楽しむすべ」も身に付けたのではないかと思います。5年生には、学校のサブリーダーとして、この身に付けた力を学校生活の中で生かして行ってほしいと願っています。



おいしい夕食をいただいています



班会議も真剣そのもの



厳かなキャンドルの集い

☆1年生の保護者様からうれしいお便り☆ 「6年生ありがとう！」

『少し前に、登校中に縦割り班で一緒の6年生の男の子が子どもに声をかけてくれました。「がんばっているね」「ちゃんと（校長先生に）あいさつをするんだよ。」等、いろんなことをやさしく話しかけてくれました』（1年保護者様連絡帳にて）

6年生の子どもたちの思いやりあふれるやさしさに、うれしかったので、連絡帳に書きましたということでした。早速、子どもたちには、お昼の放送で「素敵なキラ子さん紹介」として「こんなお便りとどきました」と伝えました。6年生のがんばりに、また一つ感動しました。